

教科名	国語	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい国語	▶ 巻末に「資料編」として、小説や古典作品や学習に役立つ資料、漢字資料等が掲載されており、現代文から古典まで幅広く学習できる。 ▶ 「世界を広げる本」、「未来を考える本」などのページが設けられ、400冊を超える本が紹介されており、読書活動に発展させられる。
三省堂	現代の国語	▶ 巻末に「資料編」として、小説や説明文、百人一首等が記されており、現代文から古典まで幅広く学習できる。 ▶ 防災、水不足等の環境問題、情報モラルについてテーマとした教材が掲載されており、現代的なテーマを学習できる。
教育出版	伝え合う言葉 中学国語	▶ 巻末に「言葉と文法 解説編」が掲載され、言葉の使い方や文法等の基礎・基本を学ぶことができる。 ▶ 子どもの権利、SNS、AIとの関わりなど、現代の社会問題を多様に学習できる。
光村図書出版	国語	▶ 巻末に「資料編」が掲載され、読書感想文の書き方、敬語の使い方を学ぶことができる。また、文学作品の一部が紹介されており、読書活動に発展させられる。 ▶ 各学年に「情報×SDGs」の単元があり、SDGsに関連した学習を展開できるようになっているとともに、身近な動植物から現代的課題を捉えさせ、歴史から未来を想起させるなど、収録教材に工夫がある。

教科名	書写	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申	
発行者名	書名	総合評価	
東京書籍	新編 新しい書写	▶ 筆法の解説が直感的な言葉で説明されており、初心者にも修得しやすい。 ▶ パソコン作成によるポスター、高校生の書、パフォーマンス書道など身近な書の世界が取り上げられており、書写に親しみやすい。	
三省堂	現代の書写	▶ 紙質、印刷、レイアウトが美しく、鑑賞から実用まで学習を進めやすい。 ▶ 穂先への筆圧の掛け方や運筆の方向について、具体的かつ的確な説明がなされている。	
教育出版	中学書写	▶ 特色として、高校での書道につながる高度な要素が載せられている。 ▶ 机上に置いた時、見本として学習しやすい大きさとレイアウトである。	
光村図書出版	中学書写	▶ わらいが絞られたシンプルな編集で、教員は指導しやすく、生徒は書写に取り組みやすい。 ▶ 手本の字が太く大きく、初心者から上級者まで広い習熟度に合わせて学ぶことができる。	

教科名	社会(地理的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい社会 地理	▶ 各ページの「チェック」「トライ」、単元末の「『見方・考え方』を働かせて探究課題に答えよう」により、基礎・基本の定着や、課題を解決するための思考力や判断力、表現力を養うことができる構成となっている。「未来にアクセス」では資料を基に、SDGsやグローバル社会を生徒が意識できる工夫がされている。 ▶ 巻頭「持続可能な社会の実現に向けて」や「もっと知りたい」、「未来にアクセス」などで、持続可能な社会や多摩市の課題と関連させて考えることができる。単元の導入で学習の見通しや探究の視点が明示され、各ページの見出しには、内容の特色を端的に表した副題が記され、生徒が主体的に学習を進められるようになっている。
教育出版	中学社会 地理 地域にまなぶ	▶ 単元末の「学習のまとめと表現」により、基礎・基本の定着、各ページの導入資料や「表現」、単元末の「学習をしたことを振り返ろう」で、単元を通した課題解決的な学習を展開し、思考力や判断力、表現力を養うことができるようになっている。 ▶ 「持続可能な社会に向けて《6テーマ》」、コラム「地理の窓」でSDGsが取り上げられ、多摩市の課題と関連させて考えることができる。各ページのタイトルには、学習内容のイメージを膨らませる主題と、学習事項を端的に示した副題を明示することで、生徒が学習の見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。
帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	▶ 各ページの「確認しよう」「説明しよう」、単元末の「振り返り1」で、基礎・基本の確実な定着へ工夫が図られている。冒頭で紹介された思考ツールを用い、単元末の「振り返り2」では単元の問いを解決する課題が設定され、思考力や判断力、表現力を養うことができる。 ▶ 巻頭の「未来に向けてよりよい社会を目指して」では、写真を用いてSDGsに関する取組を紹介しているほか、特設ページ「未来に向けて」では各地域の課題を通して、多摩市の課題とも関連させながら、よりよい社会の実現を考察できるように構成されている。また、「アクティブ地理AL」や「地理プラス」などのパフォーマンス課題を通して、生徒の主体的な学習を促す工夫が見られる。

教科名	社会(地理的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
日本文教出版	中学社会 地理的分野	▶ 各ページの「確認」「表現」、単元末のまとめを通して、単元の問いに答えるための基礎・基本の定着を図る構成となっている。また「議論をしてみよう」では学習内容を基に対話的な活動を促し、課題解決を図ることで、深い学びを促したり、「持続可能な地域を目指して」では最近の話題を踏まえて、将来の社会を考えたりする工夫などが見られる。 ▶ 関東地方の単元では多摩ニュータウンの課題が題材として扱われ、「多摩ニュータウンに住む人」のインタビューも掲載されている。各単元では、冒頭の写真で地域の概要を把握しつつ、単元の課題や学習の流れが分かるように工夫している。

教科名	社会(歴史的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい社会 歴史	▶ 各章は「課題をつかむ→追究する→解決する」で構成され、思考力や判断力、表現力を育むことや、「みんなでチャレンジ」や「スキル・アップ」により、主体的・対話的な学びから深い学びにつながることなどの工夫が見られる。1単位時間ごとの授業の学習課題が明確で、見通しが立てやすくなっている。 ▶ 巻頭に「持続可能な社会の実現に向けて」が設けられ、「もっと知りたい」などの特設ページで、SDGsやESDに関する記載がある。協働的な活動や探究課題について着目する視点が設定された各単元の導入や、「もっと知りたい」などで、生徒が主体的・対話的な学びを進めるための工夫が図られている。
教育出版	中学社会 歴史 未来をひらく	▶ 巻末「歴史学習の終わりに」では、SDGsの17の目標を参考にしながら、現在と未来について考察・構想し、表現する活動が設定されている。また各章の導入やまとめでは、時代を大観したり、時代と時代を比較したりして、より「歴史的な見方・考え方」が生かせるような構成になっている。 ▶ 「歴史を探ろう」などの特設ページや巻末「歴史学習の終わりに」では、ESDやSDGsに関する記載が見られる。「TRY!」では、生徒が関心をもって学習に取り組んだり、歴史学習をふり返って確認したりできるページもあり、生徒が主体的に学ぶ力を高められるような工夫が見られる。
帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	▶ 巻頭「未来に向けて よりよい社会を目指して」をはじめ、各特設ページでSDGsについて取り上げている。授業の振り返りを文章で書けるような構成にし、知識の定着を図る内容が多く、多様な思考ツールが示されており、思考力を育成する工夫がされている。 ▶ 「タイムトラベル」や「アクティブ歴史AL」などの学習課題により、生徒が主体的に学習を進めるための工夫がされている。デジタルコンテンツで、まとめのワークシートを活用することができる。単元「近代」では、多摩地区の製糸業に関するページが設定され、地域の歴史学習に活用できる。

教科名	社会(歴史的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
山川出版社	中学歴史 日本と世界 改訂版	▶「現代の日本と世界」では、現代社会の諸課題やその解決策を、SDGsと関連させて記述する課題がある。「用語解説」で基礎・基本の確実な定着、各章の「まとめ」で学習内容を整理する構成となっている。各単元の「歴史を考えよう」で、生徒が課題を話し合い、考察しやすいように工夫がされている。 ▶「身近な地域を調べよう」において、イラストを交えながら、生徒が主体的に学習を進めるための工夫が見られる。地域学習の方法が6ページにわたって詳細に解説され、特に地域における博物館調査やフィールドワークを重視した内容となっている。
日本文教出版	中学社会 歴史的分野	▶ 巻頭にSDGsを示し、歴史学習が未来を考えることにつながることを意識して構成されている。基本用語の解説や、「スキルUP」などにより、歴史の確かな理解と資料活用の技能の習得につながる工夫が見られる。「チャレンジ歴史」では資料を用いて考え、対話する課題を設定している。 ▶「身近な地域の歴史の探究」で、テーマの決定・課題の調査・考察とまとめの探究のプロセスを具体的に示し、生徒が主体的に学習を進めるための手だてが示されている。「でかけよう！地域調べ」では、「多摩地域の空襲を調べる」活動を通して、多摩地域の空襲の調査やその考察の方法を取り上げている。
育鵬社	新しい日本の歴史	▶ 各時代を大観し、それ以前の時代との比較や、世界の歴史を踏まえて日本の歴史の理解につなげられるように、導入資料と学習課題が示され、各単元に「探究」という学習内容を説明する課題が設けられている。「これからの世界と日本」において、SDGsについて取り上げている。 ▶ 生徒が主体的に学習を進めやすいように、「歴史ズームイン」で学習した内容をより深めるための解説や、別の見方を示す資料が紹介されている。「身近な地域の歴史の調べ方」などでは、生徒の活動や調査レポートを例示し、生徒が主体となって地域学習を進められるような工夫がされている。

教科名	社会(歴史的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
自由社	新しい歴史教科書	▶ 巻頭の日本のユネスコ世界文化遺産などで、SDGsの内容が示されている。各単元の「復習問題ページ」などを通して、基礎・基本の確認ができる。「人物を通して時代をとらえる」「調べ学習のページ」などにより、歴史学習における思考力・判断力・表現力や資料活用能力を育む工夫がされている。 ▶ 各単元に「調べ学習のページ」や「対話とまとめ図のページ」などがあり、生徒が主体的に学習を進められるよう工夫されている。単元「二つの世界大戦と日本」では、コラム「疎開児童と東京大空襲」があり、他の地域との比較を通じて、多摩地域の学習に結び付けることができる。
学び舎	ともに学ぶ人間の歴史	▶ 各単元の扉ページに資料解説や単元を貫く学習課題があり、「章をふりかえる」で基礎・基本の確認ができる。また調べ学習「歴史を体験する」があり、思考力・判断力・表現力や資料活用能力を育む工夫がされている。生徒が理解を深められるよう、各単元で時代に応じたコラムが掲載されている。 ▶ 各項目の見出しが学習内容を端的に表現するなど、生徒が主体的に学ぶための工夫がされている。単元「近代国家へと歩む日本」における、「郷学校から公立小学校へ」「五日市憲法」などの項目から、他地域との比較や関連を通じて、多摩地域の学習に結び付けることができる。
令和書籍	国史教科書 第7版	▶ 各単元に用語の解説や「まとめ学習」として「時代ごとの特色をとらえよう」があり、基礎・基本の確認ができる。課題解決的な学習を通して、思考力・判断力・表現力や資料活用能力を育むために、「field work」「考えよう」などのコーナーを設けるといった工夫がされている。 ▶ 単元「現代」において、持続可能な社会と関連する「考えよう」の項目では、ESDの視点があるほか、高度経済成長や公害や少子高齢化問題について他地域との比較を通じて、多摩地域の学習に結び付けることができる。

教科名	社会(公民的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい社会 公民	▶ 特設ページ「もっと知りたい」などで、SDGsと公民的分野の関連性が示され、第5章・終章では、SDGsについて導入活動や課題研究を設定している。1単位時間ごとの授業の課題が明示され、見通しが立てやすく、単元のまとめでは、評価の観点も示され、現代社会の諸課題の理解につながる構成になっている。 ▶ 各章が「①課題をつかむ、②課題を追究する、③課題を解決する」で構成され、探究課題や「みんなでチャレンジ」を通して、生徒が主体的・対話的な学びを進めるための工夫が見られる。SDGsについての特設ページや関連資料があり、ESDを推進する多摩市の実態に即している。
教育出版	中学社会 公民 とともに生きる	▶ 13テーマによる「持続可能な社会に向けて」の特設ページのほか、巻末写真でSDGsと公民的分野との具体的な関係を示している。「公民の窓」に示された実際の事例や小学校、他分野、他教科との関連を示すことで、日常生活やこれまでの既習事項と関連付けて学ぶことが可能となっている。 ▶ シンキングツールを活用した各単元のまとめのページが、生徒の思考を整理しやすい構成になっており、生徒が学んだことを自らまとめる工夫が見られる。終章「私たちが未来の社会を築く」では、SDGsの意義や持続可能な未来を目指すための1つの考え方である、エシカル消費が紹介され、多摩市の推進するESDとの関連が図られている。
帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	▶ 巻頭「未来に向けて よりよい社会を目指して」や、「アクティブ公民AL」「未来に向けて」などの特設ページでSDGsについて取り上げている。各単元の「学習の前に」で、イラストを読み取る活動を通して、単元全体の学習を見通し、単元を貫く問いを通して知識の定着を図る構成がされている。 ▶ 各単元の振り返りでは、「学習の前に」を踏まえて、単元の問いに取り組み、課題探究学習のテーマを設定し、単元全体の学習の流れを主体的に確認することができる。「みんなで守る多摩川」では、多摩川の利水に関する内容や、水質の改善について取り上げ、SDGsと関連付けた解説も見られる。

教科名	社会(公民的分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
日本文教出版	中学社会 公民的分野	▶ 10テーマの「明日に向かって」のページでは、具体例を通して社会参画の意識を高める工夫がされている。導入資料を用いた問いや「アクティビティ」などで、課題解決のための思考力や判断力を育んだり、「章の学習を振り返ろう」では、章や節の問いに対する最初の予想と最後の自分の考えの変容を自覚できる工夫がされている。 ▶ まちの課題を市長に提案する取組として、千葉県船橋市の「こども未来会議室」が取り上げられており、「多摩市子どもみらい会議」と関連させながら学習に取り組むことができる。
育鵬社	新しいみんなの公民	▶ 巻末に日本の建造物・文化・年中行事・モノづくり・科学技術等、電気自動車やリニアモーターカー等の解説がある。各単元の最初の写真資料やイラストで、見通しを立てて学ぶことができる。思考力・判断力・表現力などを育むため、「見方・考え方」「資料活用」「TRY!」などのコーナーが設けられている。 ▶ 各家庭で使いきれない食品を預かり、自治体やNPOを通じて支援が必要な人へ届けるフードドライブが紹介され、多摩市での取組と結び付けた学習ができる。本文の学習に関連して、個人や班で取り組むコラムが豊富に掲載され、生徒が主体的に学習を進めるための工夫がされている。
自由社	新しい公民教科書	▶ 巻頭で日本の先端技術、巻末で日本の伝統工芸品を取り上げ、持続可能性を意識した構成をとっている。単元が1～72と連番で構成されており、全ての単元を重ねて学習する仕組みを意図することで、基礎・基本の確実な定着につながる工夫がなされている。 ▶ 「魅力あるまちづくりを考えよう」では、地域社会の活性化をテーマに、生徒が課題を考えグループで具体的方策を考えることで、地域の課題を考えることができる。各単元末の「もっと知りたい」では、今まで広く知られていない事実を文章や写真資料を用い、生徒の主体的な学びを助ける工夫が見られる。

教科名	地図	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい社会 地図	▶ SDGsに関する特設ページがあり、各地域の持続可能な社会づくりに関する課題を生徒に気付かせる工夫がある。地形図だけでなく、統計資料や主題図が多く、様々な活動で多様な活用ができる構成がとられている。 ▶ デジタルコンテンツが豊富で、個別最適な学びや協働的な学び、家庭学習など多様な学びに対応できるようになっている。「東京の歴史と治水」や「鉄道網と市街地の拡大」の資料に、多摩ニュータウン造成の記述があり、地域の実態に即している。
帝国書院	中学校社会科地図	▶ 「地図で考える持続可能な社会」という特設ページのほか、主題図を中心とした課題意識の醸成、歴史の鳥瞰地図を活用した歴史的分野の学習への応用など、地図を活用した学習活動の工夫がされている。 ▶ 「地図で発見！」や「主題学習」、「日本との結びつき」を活用し、生徒が主体的に学習に取り組めるように構成されている。関東地方の地図中に多摩ニュータウンの記載が見られる。

教科名	数学	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい数学 ～MATH CONNECT 数学のつながり～	▶ 協働的な学びの学習過程を側注に沿って展開し、生徒が自ら考え、対話を通して考えを深めることや「大切にしたい見方・考え方」ではイラストを通して、数学的な見方・考え方を振り返ることができる。 ▶ 章の導入において生徒の関心・意欲を高める日常生活の場面を設定し、「問いかけ」を提示していることや数学的な活動を設定していることから、生徒間での考えの交流や発表が設けやすい構成であり、さらに数学を深めたい生徒には発展的な問題や「数学の自由研究」が用意されていたり、「クイックチェック」が定期的に設けられていることで主体的な学びにつながる。
大日本図書	数学の世界	▶ 間違い例を問う問題により、生徒の思考力・判断力・表現力を高めることや、各章の終わりの活用・探究のページにより、さらに探究を深めることができる。 ▶ 巻頭の問題発見・問題解決の流れや、数学的な見方・考え方を働かせる場面の具体的な提示があることや、「プラス・ワン」の問題が追加されることで生徒の主体性を育むとともに、発展的な課題への取組につなげることができる。
学校図書	中学校 数学	▶ 「問いかけ」とそれに対する目標が記載されていて、取り組みやすい構成になっているとともに、計算で扱う数は簡単なものが多く、「計算力を高めよう」のページがあることから基礎・基本の定着ができる。 ▶ スモールステップで問題の解決を考えていく構成や、各章の「数学的活動」の「問題を見つけよう」「説明しよう」「まとめよう」の構成は、習熟に合わせた主体的な学びにつながる。
教育出版	中学数学	▶ 現代における数学の活用されている事例を紹介し、興味・関心を引くことや、解くための細かいプロセスの設定や思考力を高める章ごとの設問により、課題解決学習に取り組める。 ▶ 巻末の「数学の広場」において、データアナリスト紹介、「データ分析」などを扱い、日常生活や社会との関わりを意識しながら学習を進めるつくりとなっている。

教科名	数学	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
新興出版社啓林館	未来へひろがる数学	▶ 章末問題の考え方、解答、解説動画(二次元コード)により自らの力で解決する能力の育成を図る工夫や、「数学ライブラリー」の利用により深い学びを追究できたり、説明する問題により表現力を高めることができたりするなど、思考力・判断力・表現力等を育成する工夫がされるとともに、章末の「〇章のあしあと」では、振り返りを促すよう工夫がある。 ▶ ノートの工夫した書き方などが掲載されるとともに、章末にある振り返りを促すよう工夫や学習内容を活用してレポートの作成など主体的な学びを進めやすい。
数研出版	これからの数学	▶ 第1学年からのつながりが分かりやすく、生徒が3年間数学を学習する上で、流れに沿った順番の単元構成となっている。 ▶ 作図に関する「宝探し」のように生徒の興味を引きやすい工夫をしたり、各章末に示した「学んだことを活用しよう」で身近な題材を扱う工夫をしたりするなど、主体的な学びにつながる工夫がされている。
日本文教出版	中学数学	▶ 単元の導入時に既習事項を使った当該単元の事象を取り扱い、生徒が考えるよう工夫している。また、「数学研究室」でレポート課題として用いることで、思考力を高めたりすることができるようにしている。 ▶ 身近な事象やパズルやゲームの題材を扱ったり、「やってみよう」「数学のたんけん」で、自ら調べて研究したりすることができるような工夫をしている。

教科名	理科	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい科学	▶「問題発見→課題→仮説→構想→観察・実験→分析解釈→検討改善→ふり返り・活用」といった流れに沿って活動が設定されており、その場面にあった思考のガイドがされていて、科学的な思考力の育成につながる。また二次元コードが掲載されており、ICT機器を活用しながら深い理解ができる。 ▶「学びを生活や社会に広げよう」では、多摩市の実態に応じた探究活動が実施でき、「学びを生活や社会に広げよう」では、地域と関連付けた調べ学習や発表活動を設定することができる工夫がされている。
大日本図書	理科の世界	▶各章末にある「探究活動」では、既習事項を基に、「問題発見→学習の課題→予想→計画→観察・実験→結果→考察→解説」といった流れの学習過程で思考力の育成につながるような工夫がされており、また各学年において重点目標を踏まえた探究活動を行うことができる。 ▶「暮らしの中の理科」では、学習内容が日常の生活や社会でどのように活用されているかが紹介されており、「Sciencepress」や「Professional」など、身近な事象についての記載により、主体的に学びやすいよう配慮されている。
学校図書	中学校 科学	▶習得のページがあり、区切りごとに「課題」「まとめ」、その区切りで考えられる「見方・考え方」が示され、「理路整然」のページには探究の方法、考察の仕方など、生徒が主体的に学習を進めるために必要な情報が多く掲載されている。 ▶各章の扉のページに関連するSDGsのアイコンが載っており、SDGsと関連付けて考えることができるようになっている。また、コラムで様々な観点からSDGsを取り上げ、持続可能な社会の実現について考えられるよう工夫されている。

教科名	理科	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
教育出版	自然の探究 中学理科	▶ 探究の進め方がまとめられており、「話し合おう」の設定により、何を話し合うかが明確になり、話し合いの活発化や思考力を高めることにつながる活動を設定するなどの工夫がされている。 ▶ 生物カード、原子のモデルカードなど、二次元コードを読み取ると生徒が自分で動かせるカードをWeb上や端末上で活用することができ、一人1台端末の活用が期待できる工夫がされている。
新興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス	▶ 「疑問→課題→仮説→計画→観察・実験→結果→考察→表現」の探究の過程が明確であり、学習の前後で課題に対する考えを思考・表現する場面が設定されており、思考力や表現力を養い、課題解決能力の育成を図ることができる。 ▶ 二次元コードの内容が各ページに示されており、「持続可能な社会に向けて研究しよう」では、SDGsに関する調べ学習や、二次元コード用いた学習で持続可能性に対する意識が高まるようになっている。

教科名	音楽(一般)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
教育出版	中学音楽 音楽のおくりもの	▶ 内容が精選され、生徒にも分かりやすい構成になっている。特に、創作関連の学習が発達段階に応じて楽しくできるよう工夫されている。 ▶ ユニバーサルデザインに配慮されていて、巻末の楽典部分は色彩の工夫や写真の多用により分かりやすく、生徒が主体的に学習を進められるように工夫されている。
教育芸術社	中学生の音楽	▶ 同じ内容が各学年に発展的に掲載されているため、発達段階に応じて繰り返し学習することができる。また、鑑賞教材の関連資料や直接記入できるワークシートのページが掲載されるなど工夫されている。 ▶ 主体的・対話的な学びから深い学びへと順序立てた手だてがあり、また二次元コードからワークシートをダウンロードし、ICTを活用して学習できる。

教科名	音楽(器楽)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
教育出版	中学器楽 音楽のおくりもの	▶ 生徒が主体的・対話的に取り組める教材が精選されており、また時代に即した多種多様な幅広い選曲がされるなど工夫されている。 ▶ 奏法や運指が適切な場所に示されており、器楽演奏の一助となるよう工夫されている。
教育芸術社	中学生の器楽	▶ 楽曲の紹介文や学習目標、活動文、音楽を形作っている要素など、紙面が分かりやすく構成されており、また伝統的な音楽だけでなく、様々なジャンルの音楽に取り組めるよう工夫されている。 ▶ 学習目標が明示されており、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。

教科名	美術	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
開隆堂出版	美術	▶ 基礎・基本の確実な定着に関する配慮や工夫として、例えば、題材「墨から生まれる」において紹介されている技法と、作品の表現方法とのつながりが示されている。また、題材「印象派の表現と広がり」では、様々な問いが設けられ、生徒が考えやすいような工夫がされており、主体的に学習を進めることができるようになっている。 ▶ 第2・3学年の教科書の巻末に「持続可能な未来へ」のページを設け、ESDの視点が取り入れられている。また、SDGsに関する造形的な取組や作品が紹介されており、生徒が考えを深めることができるように工夫されている。
光村図書出版	美術	▶ 1つの題材の中で「表現」と「鑑賞」の相互の関連が意識されており、思考的な活動と表現活動との関わりについてバランスが取れた提示の仕方になっている。第1学年の巻頭「発想のしかたはさまざま」において、いろいろな発想の仕方があることが伝わりやすく、基礎・基本の確実な定着への工夫が見られる。 ▶ 別冊の「資料」において、技法、材料、色など、美術の学びに不可欠な資料がまとめられている。また、見開きでSDGsの各項目と関係する美術の写真が掲載されていたり、ページ下にSDGsの17の目標の番号が記入されていたりして、SDGsとの関連を意識することができるようになっている。
日本文教出版	美術	▶ 巻末の「学びを支える資料」は、資料集のような側面があり、生徒の基礎・基本の定着を助けるものとなっている。その中でも「動画で表現する」は、メディア表現の学びの広がりにつながり、時代に即応したものになっている。 ▶ 表現題材の全てに「表現のヒント」が設置されており、発想・構想を促すように工夫されている。また、題材「住み続けられる町づくり」において、地域との関わりを考え、多摩市の未来について考えるきっかけになる。

教科名	保健体育	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい保健体育	▶ 1単位時間の流れが「見つける」「学習課題」「キーワード」「課題の解決」「本文・資料」「活用する」「広げる」を参考に知識・技能を習得し、これらを活用してより深く考え、自分の生活を振り返り調べる学習ができるよう工夫されている。 ▶ 「巻末スキルブック」では、学習したことを日常生活に役立たせることができるよう、20の技能を掲載するなど工夫されている。
大日本図書	中学校保健体育	▶ 「学習のねらい」、「つかもう」として、自らの課題を発見し、主体的に資料から読み取ることができる流れになっている。また、キーワード欄があり、基礎・基本の確実な定着を図ることができるよう、工夫されている。 ▶ オリンピック・パラリンピックの内容が充実しており、スポーツの意義や価値等の理解につなげられる。
大修館書店	最新 中学校保健体育	▶ 各学習項目を「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」と3ステップ構成にすることで、内容を深める学習ができるように工夫されている。 ▶ 「コラム」や「実例」では、薬物の危険性やAEDの重要性など、生活に関連した情報を提供する読み物が掲載されており、学んだ知識を実生活に生かせるよう工夫されている。
学研	新・中学保健体育	▶ 「ウォームアップ」「学習の課題」「本文と資料」「エクササイズ」「学びを生かす」と1単位時間の流れが、課題をつかみ学習の見通しをもって考えたり判断したり、知識を習得して学習できるように工夫されている。 ▶ 保健体育の学びが現代的な課題「ウェルビーイング」の実現につながるよう資料が精選されている。

教科名	技術・家庭(技術分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology	▶ 編末資料の「すごいぞ！技術」では、実用化され継続的に取り組んでいる事例が掲載され、現在の取組や問題が分かりやすくなっている。また、「TECH Lab」により、知識や技能の基礎・基本を身に付けた上で実習等に取り組めるよう工夫されている。 ▶ 画像認識の技術を活用したプログラミングや、高校「情報」につながる「AI」や「データサイエンス」を活用した技術、技術者を掲載し、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。
教育図書	新 技術・家庭 技術分野 明日を創造する	▶ 問題解決に段階的に取り組むことができるよう、「問題解決の流れ」を4コマ漫画で学び、問題解決の流れを捉えるとともに、設計・計画に必要な知識・技能を丁寧に取り上げ、主体的に問題解決に取り組むことができるよう工夫されている。 ▶ 別冊のスキルアシストは、教科書本紙の題材例に合わせ、学習前に確認できるよう、詳しい手順や注意事項について示されている。
開隆堂出版	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	▶ 技術の学習で行う問題解決の流れを、「問題の発見と課題の設定」「構想と設計(計画)」「製作(制作、育成)」「成果の評価と改善」で共通して記されている。 ▶ 技術を実際に使っている人のインタビューがあり、技術が仕事に結び付くことを身近に考えられる工夫がされている。

教科名	技術・家庭(家庭分野)	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申	
発行者名	書名	総合評価	
東京書籍	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	▶ 各節の初めに「学習課題」が提示され、生徒が見通しをもって、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ▶ 各編の編末には、「持続可能な食生活を目指して」など、持続可能な社会の構築に向けた章が特設され、実生活の改善につながるよう工夫されている。	
教育図書	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	▶ 「学びに生かそう」「生活の課題と実践」では、問題の発見から課題の解決、次の課題へつなげる6つのステップを統一するなど工夫されている。 ▶ 一面に写真や掲載したり、幼児の表情が分かるように大きく写真を用いたりするなど、生徒の興味を引く写真を多数掲載している。	
開隆堂出版	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	▶ 「子どもの権利条約」「消費者の権利と責任」など、現代社会において必要な視点をもつよう工夫されている。 ▶ 調理実習例、制作実習例は写真を大きく掲載し、たくさんの例示があり、生徒の興味を引くよう工夫されている。	

教科名	英語	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	NEW HORIZON English Course	▶ 基礎・基本の定着のため、文法解説及び練習、内容理解の設問がきめ細かく段階的に配置されているほか、コミュニケーションに主眼を置きながら、既習の文法事項を整理するページがある。また、各章の最後に章の内容と関連したActivityがあり、各章末の表現活動に向けた内容理解の設問に答えて、情報整理を行ったり、ペアワークを経て原稿を書いたりするなど、生徒が取り組みやすくなるよう工夫されている。 ▶ デジタルコンテンツについて、語句や本文の音声の他に、導入部のアニメ、キーセンテンスの解説、クイズなどに動画が用いられており、生徒の興味・関心を喚起するものとなっている。また、コミュニケーションを主眼に置き、SDGsの目標を英語で読み取り、自分が取り組みたいことを伝えるといった内容の題材は、話す力の育成を目指す多摩市の進める教育に合致している。
開隆堂出版	Sunshine English Course	▶ 各学期の最後にプロジェクト型の授業が組まれており、「主体的・対話的で深い学び」に向けた配慮がなされている。また、手話を共通言語とした飲食店の取組をはじめとした、SDGsに関する題材を取り上げるなど、時代に即した内容となっている。 ▶ SDGsをはじめ、多摩市の教育目標に即した内容が多い。また、英語の4技能を測るテストを受験する多摩市の生徒にとって、4技能を文法項目から順序立て、積み上げ式で学んでいくことができ、多摩市の実態に即している。
三省堂	NEW CROWN English Series	▶ 各単元ともExercise→Listen & Readの流れで構成され、生徒に新出の文法事項等が浸透しやすく、1単位時間で定着を図ることができるよう工夫されているほか、1つ1つの文法の導入順序が考えられており、各単元で取り扱う文法のまとめ方にも工夫が見られる。また、場面設定が日常の身近な状況となっていて、基本的な日常会話の育成につながる。各単元に掲載されているSmall talkでは、スピーチやディスカッションをする際のポイント等を分かりやすくまとめるなど、工夫されている。 ▶ 見開きの左側のページに文法事項があり、右側のページに本文がある構成は、学習者にとっては理解しやすい構成である。また、異文化を理解し尊重する、日本を知る、日本の素晴らしい文化を若い世代へ継承するという内容が、各学年に掲載されるなど、工夫されている。

教科名	英語	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
教育出版	ONE WORLD English Course	▶ 各レッスンの展開が本文→基本文→パターンプラクティス→リスニング→ライティング活動となっている。レッスンの終わりには、文法ポイントを復習するTaskがあり、4技能5領域を活用して、基礎・基本の定着を図る配置がなされている。また、各学期の終わりの時期に、Projectが用意されており、small stepを経て課題に取り組めるように工夫されている。 ▶ 二次元コードで本文音声と語彙の学習用ワークシートにアクセス可能である。例文やword bankを活用して表現活動に取り組めるようになっている。また、題材としてSDGsの話題を数多く取り上げており、多摩市が目指すESDの推進にも合致している。
光村図書	Here We Go! ENGLISH COURSE	▶ 全学年において、主教材のほかに、帯教材、小教材、付録教材を配置するとともに、即興でのやり取りのためのトピック集や語彙集、リテリング用に各Unitで使用した絵を巻末に掲載するなど、総合的な英語力を身に付け、自己表現の幅を増やすための工夫がある。また、AIロボットなど時代に即した題材を扱うとともに、全学年を通して、1つの物語を構成することで、学習者が教材に親しみをもつことができるよう工夫されている。 ▶ 全学年の巻頭及び巻末に当該学年の英語の学び方を掲載しており、授業外での活用も可能となっている。また、アウトプットを意識した活動や、生徒が主体的に表現活動を行うための教材を配置しており、多摩市の目指す英語教育と合致している。
新興出版社啓林館	BLUE SKY English Course	▶ 感想や気持ちの表現、日本文化、建物・名所、食べ物、職業などの語彙を取り扱ったword boxが充実しているため、自己表現を容易にできるような工夫がなされている。また、第2学年以降の教科書では単元のテーマが自然、環境(気候変動、絶滅動物)、平和等のテーマを扱っているため、生徒自身が単元を学ぶ際に課題意識や、自分なりの答えをもつことができるよう工夫されている。 ▶ 巻末にはcan-do listが掲載され、生徒が目的意識をもつことができる。また、第1学年は身近なテーマ、第2学年以降は社会や世界に目を向けたESDの視点で単元のテーマが多く設定されており、「2050年の大人づくり」を進める多摩市の意向にも合致している。

教科名	道徳	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申
発行者名	書名	総合評価
東京書籍	新編 新しい道徳	▶ いじめ防止や生命の尊重の2つのユニットに3本の教材を設定して、全学年で意図的に学習することができるように工夫されている。 ▶ 4人の登場人物が3年間かけて友情を育む物語を通して、生徒が自身の成長に関連付けて学習ができるように工夫されている。
教育出版	中学道徳 とびだそう未来へ	▶ 複数の教材とコラムを組み合わせた「ユニット」を設け、いじめや持続可能な社会の在り方について、重点的に考えられるように工夫されている。 ▶ 各学年の教科書の最初に「さあ、道徳を始めよう」のページに、生徒が日常生活で直面することの多い場面を取り上げ、考えたいという意欲を高められるよう工夫されている。
光村図書出版	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	▶ 各学年の最初の教材が「1.道徳の学習を始めよう」「2.道徳で大切にしたいこと」として設定され、道徳科で学ぶポイントや大切にしたいことを学習できるよう工夫されている。 ▶ 「いじめを許さない心」、「よりよい学校生活を送るためには？」「共に生きるために大切なことは？」など、全ての教材がユニット構成されることで、学習を深められるよう工夫されている。
日本文教出版	中学道徳 あすを生きる	▶ 「いじめと向き合う」、「よりよい社会を考える」をテーマとして、複数のユニットを構成して学習できるよう工夫されている。 ▶ 道徳ノートが別冊として示され、学習の振り返りをしたり、成長を実感できるよう工夫されている。

教科名	道徳	令和7年度使用多摩市立中学校教科用図書選定協議会答申	
発行者名	書名	総合評価	
学研	新版 中学生の道徳 明日への扉	▶ 教材名の前に主題名は示さず、生徒が教材に興味をもつためのキーフレーズが記されており、生徒が主体的にねらいに気付けるような工夫がされている。 ▶ 新型コロナウイルス感染症による行動制限を取り上げた教材や漫画形式の教材等を使用しているため、身近な題材で学習できるような工夫がされている。	
あかつき図書	中学生の道徳	▶ それぞれの学年の初めの教材を「道徳 はじまりの時間」として設定されており、学習のねらいを意識しやすい工夫がされている。 ▶ 「自主・自律」や「思いやり・感謝」、「生命尊重」、「よりよく生きる喜び」を重点項目として定め、3教材ずつ配置されており、バランスよく学習できるよう工夫がされている。	
日本教科書	道徳 中学校	▶ 学習指導要領に示された4つの視点ごとに教材を連続して示しており、学習内容を整理しやすい工夫がされている。 ▶ 巻末に内容項目と親和性が高い「ウェルビーイングカード」が付いていることで、常によりよく生きることを意識するよう工夫がされている。	